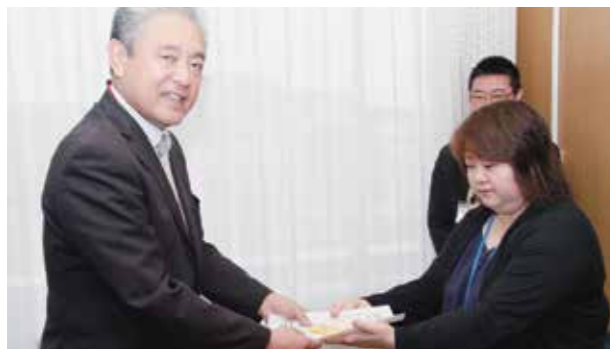


子どもたちの健全育成を願い

町地域組織活動クラブからキーホルダー寄贈

大津町地域組織活動クラブが4月30日に町の小学新4年生たちを対象に「光るキーホルダー」を寄贈した。これは、活動クラブが町児童館とともに子どもたちの健全育成を願って毎年行っているもので、キーホルダーには町内の小学3年生から募集をした「防犯標語」も書かれている。これからも活動を続け、「子どもたちが笑顔で過ごせる大津町」を目指していくそうです。



光るキーホルダーを受け取る齊藤教育長さいとう

安全にすごせますように

弥護山自然公園・陽の原キャンプ場山開き

陽の原キャンプ場で山開きの安全祈願祭が5月24日に行われました(明日の観光大津を創る会主催)。弥護山自然公園の遊歩道は、平成24年の災害により閉鎖されていますが、キャンプ場周辺は、川や木々の素晴らしい自然に囲まれてゆっくりとした時間を過ごせます。

弥護山自然公園の登山者やキャンプ場に訪れる人が安全に過ごせるように山の神様に安全を祈りました。



天気にも恵まれ豊かな自然が感じられる屋外での安全祈願祭

父の日に町長へ牛乳を進呈!

「父(乳)の日」に牛乳を

6月21日の「父(乳)の日」にちなんで、JA菊池大津酪農女性部から6月16日に「わが町のお父さん(町長)」に牛乳が贈呈されました。現在、父の日に牛乳を飲む取り組みが全国的に広まっています。大津酪農女性部の皆さんは、安心・安全な牛乳を提供するため、毎日頑張っています。贈呈を受けた家入町長は、「牛乳は健康的で病気に負けない強い身体を作る。すばらしい飲み物だ」とコップ1杯の牛乳を飲み干していました。



JA菊池大津酪農女性部の皆さん、今年もおいしい牛乳をありがとうございました

ドライバーに安全運転のお願い

交通安全タッチ運動

交通安全タッチ運動が5月20日に大津南小学校前の道路で行われました。これは、5月13日~20日の「春の交通安全運動」にあわせたもので、当日は大津幼稚園の園児約30人がドライバーにチラシやグッズを手渡ししながら、「安全運転をお願いします」と交通安全を呼びかけました。園児たちには、1時間のタッチ運動のあと大津地区交通安全協会大津支部から黄色の交通安全傘が贈呈され、うれしそうな笑顔をごぼしていました。



ドライバーの皆さんは、子どもたちの呼びかけに笑顔で応えていました

今夏も節電に協力を お願いいたします

5月22日、政府による「今夏の電力需給対策」が決定されました。

九州電力管内は、単独では予備率3%を確保できず、他地域からの電力融通により確保できるという厳しい状況のため、電力需給が逼迫する可能性もあり、予断を許さない状況です。

そこで、今夏も昨年へ引き続き、「数値目標は設けない節電の協力」について、家庭や事業所にお願ひすることになりました。

■節電期間 7月1日(水)~9月30日(水)までの平日

※ただし、8月13日(木)~8月14日(金)を除く。

■時間帯 平日の午前9時~午後8時
電力の使用は、平日の日中(午後1時~午後5時頃)に最大となる傾向にあるため、この時間帯の節電が特に重要となります。

■節電にあたっての注意点

生活・健康や経済活動に支障のない範囲で可能な限り、節電の協力をお願いします。

毎日の電力需給状況はどうなっていますか?

毎日の電力の需給状況は、九州電力のホームページ内、「本日のでんき予報」で確認できます。

毎日の生活の中で、どのように節電すればいいのですか?

国・県・九州電力のホームページで、身の回りのできる節電方法を確認することができます。その一部を紹介します。

○政府の節電ポータルサイト

[energy.go.jp]

家庭や企業での取り組み事例が紹介されています。

○「くまもと県民節電所」サイト

県では、皆さんの節電を応援するサイトを開設しています。登録すると、各家庭や事業所の節電量が自動的に集計され、県内の総節電量も分かる仕組みです。

○九州電力ホームページ「省エネ快適ライフ」

各種家電の使い方など、節電・節約手法が紹介されています。

省エネ設備設置補助について

町・県・国では、省エネ設備の導入に対して補助を行っています。ただし、いずれも予算の範囲内での補助です。

■町による補助

- 住宅用太陽光発電システム
1kW1万円(最大5万円)
- 住宅用燃料電池システム
1基5万円
- 住宅用ガス発電給湯システム
1基5万円

※町補助はいずれも設置前の事前申請が必要ですが、

●問い合わせ

役場環境保全課 エネルギー対策係
☎096(293)3113

■県による補助

- 中小企業向け補助
スマートメーター(必須)、知事が認めるLED照明、蓄電池、地中熱利用システム、自家消費型太陽光発電システム、その他機器を導入し、一定の要件を満たした場合の補助
Aタイプ…事業費の3分の1 (上限100万円)
Bタイプ…事業費の2分の1 (上限80万円)
- 住宅向け向け補助
ゼロ・エネルギーハウスを導入した場合の補助…定額30万円

●問い合わせ

補助申請方法、補助の詳細はお問い合わせください。
県エネルギー政策課
☎096(333)2320

■国による補助

- 家庭用燃料電池システム補助
補助申請方法、補助の詳細はお問い合わせください。
- 問い合わせ
燃料電池普及促進協会
☎03(5472)1190